

ありあけ

— 平成29年7月九州北部豪雨 —



想いはひとつ

明日のため、**今**、備える



平成29年度当初予算

主な事業

荒尾・玉名地域

結婚活動支援事業

荒尾・玉名地域結婚サポートセンターでは、出会いのきっかけづくりとなるお見合いや、体験型イベントなどを通して、結婚や恋愛などの悩みを抱えている男女が、結婚に向かうことが出来るように専門のスタッフが支援します。

有機性廃棄物リサイクル推進施設整備事業

第1衛生・第2衛生センターは、供用開始から20年以上が経過し、施設の老朽化などの原因により安定的な処理が困難な状況になっています。そのため、施設の整備を図ることにより、環境保全に努めます。

介護関係の法律に基づく審査判定の適正化

介護保険法、障害者総合支援法や医療介護総合確保推進法に対処し、適正な審査判断に努めております。

また、審査会の運営強化のため、構成市町、両審査委員、県や県内の広域行政組織との連携を図ります。

荒尾消防署南関分署

タンク車更新整備事業

当車両は平成13年に配備し、老朽化により安定的な運用が困難な状況になっています。そのため、車両更新計画に基づき緊急自動車としての適切な運用を行い地域住民の安心・安全なサービス維持を実現するため、更新整備をします。

消防本部・玉名消防署

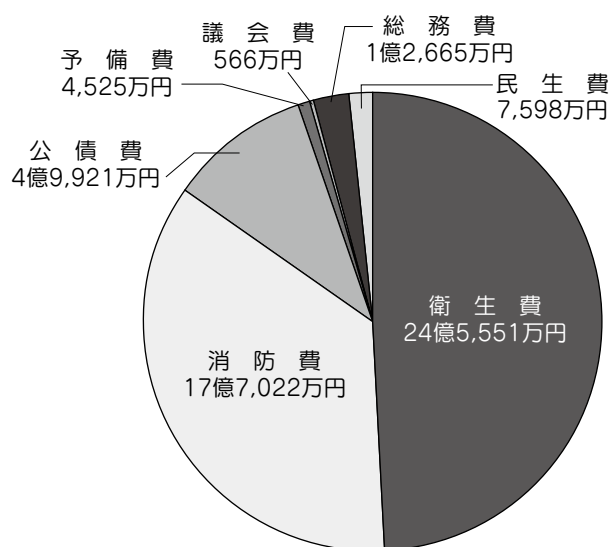
統合庁舎建設工事設計業務委託事業

庁舎配置見直し計画に基づき当該事業を進めるため、造成と建築設計を平成29年度・30年度に行います。地域の災害対応、地域防災の拠点として速やかに事業推進を図ります。

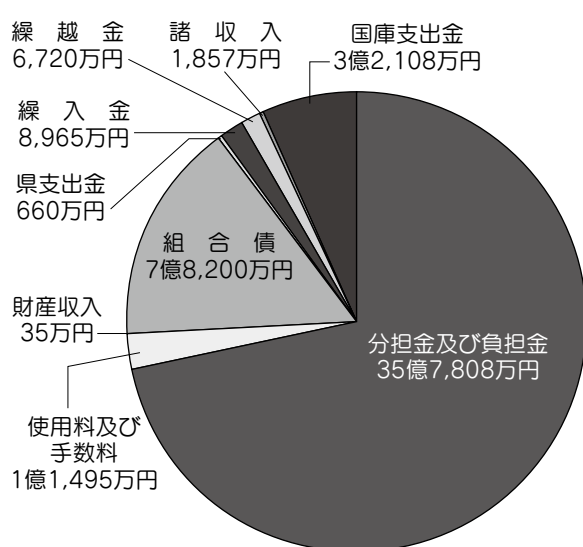
リサイクルプラザの利用と社会科見学の推進

小学校の社会科見学の一端として施設見学を受け入れ、将来を担う子どもたちに循環型社会への理解を促します。また、清掃施設がより訪れやすい場所となるように、来場者にリサイクル品の無料提供や無料抽選会を行っております。

《歳出》49億7,848万円



《歳入》49億7,848万円



※各費目は四捨五入した金額となっております。

押さえておきたい財政用語

歳入

・**分担金及び負担金**
2市4町からの負担金です。

・**使用料及び手数料**
ごみ処理手数料や消防関係の手数料などです。

・**国庫支出金**
事業に対して国から援助してもらえらる資金です。

・**県支出金**
事業に対して県から援助してもらえらる資金です。

・**財産収入**
土地の使用料や基金の積立金です。

・**繰入金**
基金(貯金)の取り崩し金です。

・**繰越金**
前年度決算の繰越分です。

・**諸収入**
その他の収入です。

・**組合債**
事業に対する新たな借入金です。

歳出

・**議会費**
構成市町の議員で構成する組合議会の運営費です。

・**総務費**
組織、条例・規則関係、婚活支援事業などの運営費です。

・**民生費**
介護認定審査、障がい者総合支援審査などの運営費です。

・**衛生費**
斎場、し尿処理、ごみ処理の管理運営費、フェスタの開催などに必要な運営費です。

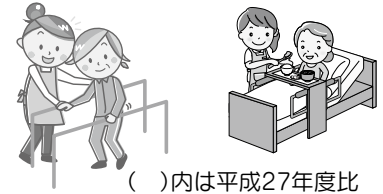
・**消防費**
防災力の充実、消防活動費、緊急車両の整備などの運営費です。

・**公債費**
各施設の建設・整備・補修に要した借金の返済金です。

・**予備費**
緊急を要する場合に活用する費用です。

平成28年度 介護認定 障がい者総合支援 審査会

組合では、有明圏域2市4町共同で行う審査会の開催・運営に関する業務を行っています。



()内は平成27年度比

介護保険 《開催数303回》

市町名	荒尾市	玉名市	玉東町	南関町	長洲町	和水町	計
平成29年3月31日現在							
人 □	53,675 (-416)	67,242 (-335)	5,363 (-100)	10,086 (-123)	16,125 (-211)	10,471 (-176)	162,962 (-1361)
高齢者人口 (65歳以上)	17,835 (+311)	21,562 (+431)	1,819 (-4)	3,686 (+15)	5,291 (+121)	4,077 (+23)	54,270 (+897)
高齢者比率	33.2% (+0.8)	32.1% (+0.8)	33.9% (+0.5)	36.5% (+0.5)	32.8% (+1.2)	38.9% (+0.8)	33.3% (+0.8)
認定者実人数	3,445 (-39)	4,548 (-39)	313 (-2)	788 (-1)	873 (-37)	863 (+5)	10,830 (-113)
非該当	15	39	3	2	8	2	69
要支援1	327	826	63	98	109	78	1,501
要支援2	518	802	50	119	111	154	1,754
要介護1	862	1,123	80	185	182	197	2,629
要介護2	571	548	36	107	132	126	1,520
要介護3	381	409	40	81	81	114	1,106
要介護4	360	457	37	86	106	120	1,166
要介護5	216	297	18	64	82	58	735
再調査	1	1	0	1	0	0	3
取消	0	1	0	0	0	0	1
審査件数 合計	3,251	4,503	327	743	811	849	10,484

予防給付

介護給付

障がい者総合支援

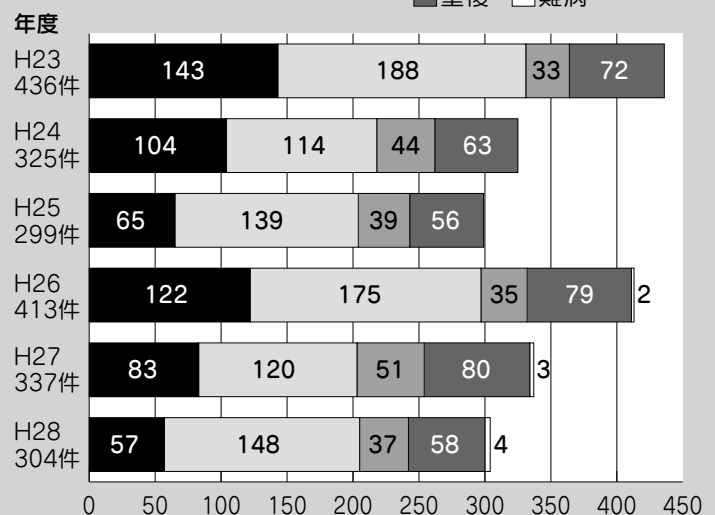
《開催数24回》

障害程度区分の審査判定結果件数

区分の数字が高くなるほど、より重度になります。

	身体	知的	精神	重複	難病	合計
非該当	0	0	0	0	0	0
区分1	0	3	1	0	0	4
区分2	9	28	21	9	0	67
区分3	10	20	8	7	2	47
区分4	9	34	4	12	0	59
区分5	13	33	2	12	1	61
区分6	16	29	1	18	1	65
再調査	0	1	0	0	0	1
合計	57	148	37	58	4	304

障害別審査件数の推移



—平成29年7月九州北部豪雨—

特集

想いはひとつ

明日のため、**今**、備える

7月5日

17時51分▼福岡県(16市町)に大雨特別警報発表

19時55分▼大分県(15市町)に大雨特別警報発表

20時13分▼緊急消防援助隊の応援出動準備要請

21時41分▼緊急消防援助隊の応援出動要請

22時15分▼緊急消防援助隊の応援出動

緊急消防援助隊(熊本県隊)の集合場所は

阿蘇消防本部

23時40分▼緊急消防援助隊(熊本県隊)・阿蘇消防本

7月6日

0時48分▼緊急消防援助隊(熊本県隊)・大分県日田

市に向けて出発

5時00分▼緊急消防援助隊(熊本県隊)・大分県日田

市に到着

6時15分▼緊急消防援助隊(熊本県隊)・大分県日田

市大肥町に向け出発

連絡がとれない住民の安否確認

8時00分▼緊急消防援助隊(熊本県隊)現地での活動

7月7日〜25日

7月25日

▼第8次隊まで、延べ人員80名の隊員を派遣

▼緊急消防援助隊(熊本県隊)活動終了



荒尾消防署

うのきけんしん 卯野木賢信 副署長

大雨特別警戒警報発表。

そして、出動——。

平成29年7月、福岡県と大分県に甚大な被害をもたらした「九州北部豪雨」。有明広域消防本部は応援出動要請を受け、緊急消防援助隊を派遣した。熊本県各地から集まった消防士100名のうち、20名ほどの活動隊を卯野木副署長は指揮した。任務は行方不明者の捜索。大雨で生じた土砂が積み上がり、河川の氾濫で押し寄せた流木が散乱するような過酷な状況がそこにあった。

行方不明者の家族や住民の人たちに話を聞き、当時の様子について情報を集めた。すぐに救助活動を開始したが、捜索地域が広く、行方不明者がそこにいるという確証もない。

土砂の中、もしくは土石流で流されている可能性、それらをつつ探っていく必要があった。そこに探すべき人はいないのかもしれない。しかし、可能性がゼロではない以上捜索するのが緊急消防援助隊としての使命だった。重機が足りず、隊員たちはスコップを使い、危険を顧みず懸命に活動した。「消防の目的は国民の生命や身体、財産を火災や災害から守ることです。しかし、隊員に対しても、無事に帰してやらねばいつも考えている」。先の見えない作業が続いたが、卯野木副署長は隊員たちを勇気付けるために積極的に声を掛けながら、同時に二次災害に十分気を付けるよう呼びかけた。

心に残った出会い

救助活動を続ける中で、一人の男性に出会った。宿营地から作業に向かう時、いつも「お疲れ様です」と声を掛けてくれる男性。その声に励まされ、頑張らなければと感じながら活動にあたっていたが、後にその男性の妻が行方不明であったことを知った。妻がいつ帰ってきてくれるように、会社の事務所で帰りを待っているのだという。「被災地の人たちは、いつだって私たち消防士に声をかけてくれる。本来、一番苦しいはずの人たちが、『ありがとう』と言ってくれる。そんな経験をすると、どこでどんな災害があったとしても、力になりたいと思います」と噛みしめるように卯野木副署長は語った。



崩落した道路



河川の氾濫で孤立した家屋



流木で埋め尽くされた体育館



移動する隊員たち



搜索の様子

「特別警報の基準」について

特別警報基準は、平成25年8月30日より運用が開始されました。“数十年に一度”の災害が予想される際に発令されるものです。必ず知っておきましょう。

現象の種類	基 準	
大 雨	風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合	
暴 風	数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により	暴風が吹くと予想される場合
高 潮		高潮になると予想される場合
波 浪		高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合	
大 雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合	

確認してみましょう！ 「あなたの地域のハザードマップ」



ハザードマップは、災害があった際の避難ルート、避難場所をあらかじめ知るために作られています。市町村の役場でもらうことが可能です。台風、洪水、火事など、要因により内容が異なります。自分の住む地域について、確認してみましょう。



決して揺るがぬ想い

今回、有明広域消防本部から延べ80名、熊本県全体では885名が緊急消防援助隊として被災地へ派遣された。現場では、消防士たちそれぞれにあらゆる葛藤があった。隊員は、どんなに土砂を掘っても名前を呼びかけても行方不明者が見つからないことに悩み、隊長は、指揮をする立場として、隊員と共に搜索作業に参加したいという感情を抑えなくてはならなかった。しかし、彼らの気持ちが揺るがず、救助活動に専念できたのは、行方不明者や、その帰りを待つ家族のことを「救いたい」という、ひとつの想いがあったからだ。

今、備えること

九州北部豪雨で発表された特別警報。これまで有明地域では出されたことはない。しかし、このような災害は、今後どの地域でも発生する可能性がある。もしもの時に少しでも早く自分が置かれている状況を察知するためには、事前に知識を得ておくことがどれほど重要か知ってほしい。

災害の現場で、失われる命がある。それは、私たちが変わること、救うことが出来るのかもしれない。災害時のことについて、しっかりと考え、備えよう。自分自身や、大切な人の明日を守るため、出来ることから始めてみよう。



肥料を無料で提供



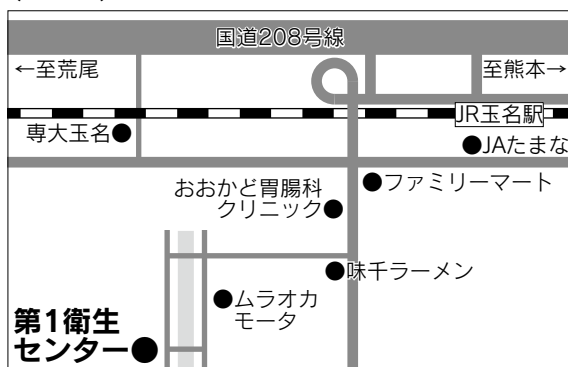
第1・第2衛生センターでは、し尿から抽出された肥料を無料で提供しています。
花や野菜などの栽培にぜひご利用ください。

肥料は、トラック（シート付）か、肥料袋等をご持参のうえ、衛生センターにてお受け取りください。配達も可能ですが、季節により肥料の量が異なりますので事前にお近くの衛生センターにぜひお問い合わせください。

【お問い合わせ】

【第1衛生センター】

熊本県玉名市岱明町野口1631番地1
(0968) 76・2248



【第2衛生センター】

熊本県玉名郡和水町平野2275番地
(0968) 34・3185



ストップ・ザ・温暖化

～未来へつなぐ～



《項目別状況》

※平成23年度(基準年度)比較

温室効果ガス 排出項目	平成23年度 (kg)	平成28年度 (kg)	増減量 (kg)	増減率
ガソリン	126,465	128,327	1,862	1.47%
灯油	1,710,124	1,618,849	-91,275	-5.34%
軽油	80,354	52,684	-27,670	-34.44%
A重油	855,969	872,376	16,407	1.92%
LPG	17,394	16,980	-414	-2.38%
電気	3,681,418	4,778,643	1,097,225	29.80%
廃プラスチック類	8,353,488	8,930,165	576,677	6.90%
自動車走行	4,151	4,284	133	3.20%
廃棄物焼却量	418,837	598,876	180,039	42.99%
し尿処理量	38,420	42,206	3,786	9.85%
合計	15,286,620	17,043,390	1,756,770	11.49%

組合では、平成24年3月に第3期地球温暖化対策実行計画を策定し、平成24年度から平成28年度までの5年間で温室効果ガスを3%削減することを目標に取り組んでいます。
平成28年度は、温室効果ガス排出量を求める時に使う排出係数が平成23年度と比べ大きく変更されたため、結果として、約11%の増加となりました。
今年度は新たに地球温暖化対策実行計画を策定する時期を迎えており、この結果を踏まえ、温暖化対策についてより一層の啓発を進めてまいります。

平成28年度地球温暖化対策の取組結果

玉名斎場

慰霊祭のご案内

玉名斎場で火葬された多くの御霊を慰めるため、慰霊祭を行います。

式は無宗教にて献花のみとします。献花は当組合にてご用意しますので、ご遺族の方は心置きなくご参列ください。

【とき】

10月14日(土)
午前10時～11時

【ところ】

玉名斎場

玉名市青野1862番地1

【お問い合わせ】

業務管理課

(0968) 57・5111



慰霊祭の様子

第18回東部

リサイクルフェスタ2017

リサイクルを身近に感じ知っていただくための、参加体験型イベントになっています。ぜひお越しください。

【もおしもの】

○リサイクル体験講座

・自転車発電体験

・ビーズ玉で作るプレスレット

○フリーマーケット 50店

○リサイクル大抽選会

○構成市町物産コーナー

他多数

【とき】

10月29日(日)
午前9時～午後2時

【ところ】

東部環境センター

玉名郡玉東町木葉386番地

【お問い合わせ】

東部環境センター

(0968) 75・5050



自転車発電体験

KOIBANAからのお知らせ (1対1のお見合い事業)

◎7月より、男性の入会条件が拡がりました！

荒尾・玉名地域結婚サポートセンター「KOIBANA」では、1対1のお見合いを毎日受け付けています。

登録されている会員をタブレットで観て、気になる相手にお見合いを申し込むことができます。

現在約2千名の会員の人たちが活動されています。お見合い申込みや、お見合い・お付き合ひまでは何度チャレンジしても無料です。

もちろん、登録内容や個人情報報告は守られていますのでご安心ください。

【男性入会条件】

荒尾市、玉名郡市のいずれかに該当する人

①お住まいの人

②勤務されている人

③小・中学校等を卒業された人
(どこにお住まいでも可)

メールマガジン「KOIBANA通信」配信開始！

9月より、KOIBANAの最新イベントや事業案内など様々な情報をお届けするメールマガジンを開始しました。独身で、会員になるのは迷うが情報は欲しい人、家族や知人などの婚活を応援してくれる人など、希望されるならどなたでも登録出来ます。登録料はもちろん無料ですので、ぜひ活用してみてくださいませんか？

【問い合わせ先】

荒尾・玉名地域結婚サポートセンター KOIBANA

(0968) 57・5144

○営業時間：午後1時～午後7時

(火曜・水曜定休)

○ホームページ

「KOIBANA」で検索



サポートセンター職員一同、皆様のお越しをお待ちしています！

「広報ありあけ」に 有料広告を掲載しませんか？

組合では、「広報ありあけ」に掲載する広告主を募集しています。

●発行部数 6万4千部/号

●発行回数 3回(4月・10月・1月)号

●規格及び掲載料(1回)

A 縦5cm×横16cm

…5万円

B 縦5cm×横8cm

…2万5千円

●申込方法等

申請書は組合ホームページに掲載しています。掲載希望の60日前までに提出ください。

「組合ホームページ」に バナー広告を掲載しませんか？

組合ホームページのトップ画面にバナー広告を掲載できます。ぜひご活用ください。

●掲載料 月額4千円

●申込方法等

申請書は組合ホームページに掲載しています。

※バナー画像やリンク先URLなどはご用意ください。

◇詳細は、ホームページにも掲載しています。詳しくは総務課まで。

【お問い合わせ】

(0968) 57・5111



平成29年度 新規採用職員紹介

新規採用職員として一般職員2名、消防職員4名が新たに採用されました。
よろしくお願いします！ ①出身地 ②年齢 ③趣味



とくなが みき
徳永 美紀
①長洲町 ②26歳 ③音楽鑑賞



みつぎ りょう
三次 良
①玉名市 ②22歳 ③ランニング



いけだ えいいちろう
池田 衛一郎
①長洲町 ②20歳 ③サッカー



まつした みき
松下 未希
①玉名市 ②25歳 ③映画鑑賞



きくぶち しょうや
菊淵 翔也
①玉名市 ②20歳 ③温泉巡り



ふじた りゅうせい
藤田 龍生
①玉名市 ②19歳 ③野球



会計事務研修



新規採用職員研修



火災防ぎょ訓練（放水訓練）



火災防ぎょ訓練（三連梯子取り扱い訓練）

組合では職員の資質向上を目的に
組合内で職員研修・消防訓練を
実施しています。